

NADPZ

*January/February 2024
Newsletter*

2023/2024年の農期に直面する課題

2023/2024年の農期はザンビア全土農家に予期せぬ課題をもたらした。大きな期待と周到な準備をして、私たちの自然農法に新規就農しようとしていた中部州と東部州の農家には1,000kgの種子が配布され、彼女らが作付けの取り組みに着手する際は楽観的な雰囲気にも包まれていた。

可能であれば畑をマルチングするなど、農家はリスクを軽減する努力を行った。草を求めて徘徊する家畜の絶え間ない脅威にも負けず、彼女らは乾燥したトウモロコシの株、乾いた草、葉などの資源を利用して、湿気を保ち、土壌に栄養を与えるために精力的に被覆を行いました。

しかし、エルニーニョ現象は予想に影を落とし、ザンビアの降雨パターンを混乱させ、降水量の減少をもたらした。雨は通常、雨季の早い時期に降り始めますが、南部地域では遅く、12月末になってから降り始めました。そして長期にわたる日照りにより状況はさらに悪化した。

悲しいことに、国の作付面積のほぼ半分が大きな被害を受け、多くの農家が収穫量の損失という厳しい現実と直面しています。これに対してヒチレマ大統領は、影響を受けた地域社会の飢餓を防ぐための人道援助利用の可能性について発表した。同氏はまた、協力パートナーに対し、穀物救援を超えた支援を拡大するよう呼びかけた。

この危機の中で農家を支援する取り組みとして、ザンビア自然農法開発計画（NADPZ）は農民たちが政府の救援食糧を申請するのを支援するための組合会合を促進しています。さらに、キャッサバの作付けプロジェクトや小規模家庭菜園活動の促進など、食料源を多様化するための長期戦略にも着手しています。

I添付の写真では、日照りの期間中にマルチングが農地に及ぼす効果を示す対照的シーンが出ています。マルチは湿気を保つのに役立ちましたが、降雨の遅れによりトウモロコシの成長が遅れ、農家が直面する課題が浮き彫りになりました。

これらの挫折にもかかわらず、NADPZはこの困難な時期に農民を支援することに尽力し続けています。私たちは力を合わせて逆境を乗り越え、強靱で持続可能な農業の未来に向けて取り組んでいきます。



カベタ職業訓練センター 2024年度入学者募集について

カベタ職業訓練センターは、重要な節目に向けて期待に胸を膨らませています。わずか2週間後には、チョマ地区教育委員長、地元の伝統的指導者、議員、自然農法コミュニティの代表者などの尊敬すべきゲストを迎え、熱心な2024年の新入生とともに、私たちは設備の整った教室の開所式を行います。

2023年12月、秀明インターナショナルから、私たちの職業訓練施設の強化に惜しみなく資金を寄付していただきました。このご支援により、私たちは最先端の大工道具やミシンを調達し、学生が教育に最適なりソースを確実に利用できるようにしました。そして、これらの資金は貴重な設備を保護するために、建物のセキュリティ強化にも役立ちました。さらに、電力網への接続を可能にする電気配線の設置など、重要なインフラストラクチャのアップグレードにも着手しました。この電動化により、生徒たちは電動工具や電動ミシンを活用できるようになり、学習体験が豊かになります。

来月のニュースレターで新しく設備の整った教室を紹介することを楽しみにしていますが、職業訓練センターの将来を形作る注目すべき人物を何人か紹介させていただきます。

私たちの熱心な大工教師、アイザック・テンボをご紹介します。彼は私たちのプロジェクトサイトに移り、プログラムに登録された9人の新しい大工学生を指導しています。アイザックの木工に対する専門知識と情熱は、生徒たちの学習にとって貴重な資産です。

私たちの尊敬する裁縫教師、ナオミ・チブンザをご紹介します。彼女もまた、家族とともに私たちのプロジェクトサイトに移住する機会を受け入れてくれました。ナオミは、私たちの訓練センターの歴史の中で、この種のクラスとしては最大規模となる、14人の新しく入学した縫製学生の才能を育成することになります。私たちは、職業教育におけるジェンダー包括性への私たちの取り組みを強調し、この集団に若い女性が参加していることに特に興奮しています。

今後に向けて、料理教室などの訓練内容を拡大する計画を発表できることを嬉しく思います。さらに、私たちの道路に面した店も完成に近づき、学生たちが自分たちの作った作品を地元のコミュニティに向けて展示し、販売するためのプラットフォームとして機能することが約束されています。

私たちの国際社会の皆様、教育を通じて農村部の青少年に力を与えることで有意義な影響を与えたいと熱望している国際ボランティアの方は、ぜひご連絡ください。一緒にコミュニティの明るい未来を築きましょう。

